

政治を県民の手に

いっくぞー!

みんなの党 公認 38歳

たかはし修司



いつまでも

みなさまと共に…

みなさまから託していただきました
様々な想いを実現するため

みんなの党 渡辺喜美 代表と共に

政治主導 地域主権 生活重視を基本に
はつきりとしたぶれない政策を掲げ

一命を賭す覚悟で戦ってまいります

たかはし修司 今ここに始動します

【たかはし修司 プロフィール】

- 昭和47年2月17日
小山市向野に生まれ
妻・長女の3人暮らし
- 宇都宮学園高校卒業
- 23歳で(有)誠和神楽を設立
- 平成11年4月
27歳で小山市議会議員に初当選
- 平成15年4月
31歳で栃木県議会議員に初当選
- 日本大学通信教育部
法学部政治経済学科在学中

【主な経歴】

- 小山市民の会、野木町民の会 代表
- とちぎ経営開発研究会 代表幹事
- 栃木市町村政策研究会 代表
- 北関東経済ネットワーク
連絡協議会 幹事
- 構想日本 会員
- 茨城市町村政策研究会 特別会員

【主な役職】

- 空手道拳道会 顧問
- (財)全日本空手道連盟
剛柔会剛城連合会 顧問
- 小山市ダンススポーツ連盟 顧問
- 小山警察道場 顧問
- 小山パークゴルフ協会 顧問

たかはし修司後援会
県民の声・くらしを守る相談室

小山
後援会
〒323-0012 栃木県小山市別所19-36
TEL.0285-20-1222 FAX.0285-23-7385
<http://www.t-shuji.jp> E-mail:info@t-shuji.jp

栃木
〒329-0111 栃木県宇都宮市本町4-72-1(2階)たかはし修司事務所
TEL.0280-23-5610 FAX.0280-23-5612

討論資料

改革宣言

私の思い

未来を切り拓いていくために最も必要でありながら
 今最も欠落しているのが政治力です
 見渡すと社会はあらゆる分野で
 目まぐるしい変革の中にあり
 まさに厳しい激動の時代であります

この混乱の時代に政治に求められるものは
 未来をつくり夢を実現させる政策力であり
 暮らしを守り生活を支える実行力であり
 まさにその先頭に立つ政治家は保身を捨て
 足元を見つめみなさまと向き合う覚悟が
 最も必要であり政治家自らの責任と
 本気度が問われています

私は今日まで小山市・野木町のみなさまに
 多くの夢 希望を託していただきました
 みなさまの思い：家族への思い：未来への思い：
 その実現のためにひとつひとつの思いを政策に変え
 身を粉にして訴えみなさまと共に
 県政を動かして行きたいと思えます

たかはし修司 守るべきはみなさまの幸せと笑顔です

栃木県議会議員 高橋修司



政治改革

- 政治倫理の確立
- 議員定数の削減・報酬の見直し
- 議員の世襲・兼業の禁止
- 議会基本条例の制定

変化する時代に政治家が進化し 信頼される政治を行います

政治家の不正や汚職が後を絶たない今日。政治に信頼がなければ
 どのような政策も受け入れられません。私は、信頼される政治家をめざし
 自ら県民目線で襟を正し、目に見える行動と実行で現場主義を貫きます。
 政治家は時代先取りの信念をもち、ぶれず迷わず、自らの行動に責任を
 もつべきです。

行政改革

- 生活重視への政策転換
- 県出先機関の統廃合
- 出資法人の見直し、統廃合
- 庁内組織のスリム化
- 職員定数の削減

時代の要求に沿ったみなさまの声を
 すぐ反映します

時代の変化に伴い、行政のシステムが制度疲労を
 起こしています。必要なもの、必要でないものを
 しっかり見極め、新しい地域社会づくりや、みなさま
 の要求に即応できる行政システムを確立いたします。

財政改革

- 第三者による事業・制度仕分けの導入
- 補助金・助成金・交付金制度の見直し
- 民間団体への一括交付金制度の導入
- 職員総人件費の抑制

血税の無駄づかいを正し
 負の財産を残しません

行政は、みなさまの生活を支え、政治は
 未来をつくります。必要な所へ必要な分
 だけ財源を配分いたします。決して特定
 の既得権や聖域はありません。私は
 次世代に必要な以上のつけを残さない
 責任ある健全な財政運営を行います。

- 県から市町村へ権限・財源・人材を移譲
- 県の事務・事業を民間へ移譲
- 地域支援団体へ支援の強化

地域主体・住民協働のまちづくりを進め 地域の魅力を高めます

国から地方へ権限移譲の流れの中、これからの地域社会は、地方が自立し、住民が責任を持って
 自主的にまちづくりを進めていくことが必要です。私は、新しい地方政府の確立をめざします。

格差社会の是正

- 県内都市部への一極集中の是正
- 県南市町間の広域連携の強化
- 暮らしを支える支援制度の導入

地域社会に潜む生活の格差に しっかりと
 手当をし 共に支え合う社会をつくります

近年の格差社会に伴い、あらゆる所に生活の歪みができ
 痛みが広がりつつあります。その痛みに早急に光を当て
 手当をいたします。そして地域全体で支え合う絆社会
 をつくります。

地方主権 地域自治



未来宣言

安心

福祉・医療サービスの充実

医療サービスの充実、介護現場の立て直し、地域のバリアフリー化など、子どもや高齢者、障がい者誰もが安心して暮らせるやさしい社会をつくります。

未来

教育力の向上

教育の基本に立ち返り、子どもたちにとって最も必要な基礎学力と道徳教育の推進をいたします。また、生きる知恵、力を養える教育環境と特色ある教育システムをつくります。

笑顔

子育て環境の整備

経済的な支援はもちろん、地域全体で子どもを見守り育てるネットワークを整備し、子育てしながら働く事ができる男女共同の協力しあえる支え合い社会をつくります。



政治は、どこを向いて誰のためにあるのか？
それを忘れてはいけません。
誰もが夢と誇りを持ち、
努力した人が報われる。流した汗が評価される。
そんな、あたりまえの社会をつくる…
それが私の政治姿勢です。



安定

農業経営の安定

恵まれた環境を活かした農業基盤の整備や後継者育成、新規就農者を支援し、農業経営の安定を図ります。そして、食生活の源となる田園都市をつくります。

希望

中小企業に活力

起業家育成を促進し、チャレンジできる社会制度をつくります。また、地元中小企業への各種支援強化と職業訓練、生活支援住宅確保支援など、雇用・失業対策を強化いたします。

快適

生活環境の改善

生活道路、上下水道、交通網の整備など、快適で美しい生活環境をつくります。また、豊かな自然を保全し、安らぎと潤いのある地域をつくります。

愛情

絆社会

人の絆を大切に、地域社会でお互いに助け合いながら、防災・防犯活動の推進を支援します。また、明るく魅力ある社会づくり実現のため生涯活動や芸術文化、歴史、地域活動の充実を図ります。

構想 とちぎ



実行宣言

今、政治に求められるものは何か？
それは、人の痛み、苦しみ、悲しみをしっかりと捉え、
その解決に向けて地に足をつけて原点に立ち、
郷土とちぎを足元から見つめ直すことです。
暮らしを支え、明日を拓き、未来につなぐ…
それが私の基本姿勢です。



美田地区のみなさまの声
383件
●豊田地区：147件
●寒川地区：93件
●中地区：109件
●穂積地区：34件



交差点安全対策



間々田地区のみなさまの声
185件
●間々田地区：144件
●生井地区：41件



野木地区のみなさまの声
85件
●野木地区：85件



中心一設置



橋梁新設



雨水処理



西字路歩道整備

大谷地区のみなさまの声
155件
●大谷地区：155件



通字路安全対策

さらに前進！！

みなさまの声
1,423件

かたちになりました
1,182件

引き続きがんばります
残り241件

確かな実績



歩道整備

桑・絹地区のみなさまの声
394件
●桑地区：293件
●絹地区：101件

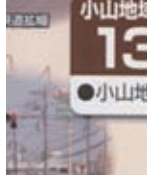
歩道整備



歩道橋整備



運動場整備



小山地区のみなさまの声
138件
●小山地区：138件



河川護岸整備



西道整備



通字路整備

地域外のみなさまの声
83件



三コーガードレール・取付設置



河川護岸等



歩道バリアフリー整備



河川護岸等



平成22年11月現在